

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
北陸新幹線建設局入札監視委員会（第10回定例会議）審議概要

開催日及び場所		令和8年1月19日（月） 北陸新幹線建設局会議室	
委員		児玉実史（弁護士）、黒坂則子（大学教授）、乾徹（大学院教授）	
審議対象期間		令和7年4月1日～令和7年9月30日	
工事	抽出案件	件数 1件	(備考)
	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象以外)	北陸新幹線、小松市・加賀市間川道整備	
役務	抽出案件	件数 1件	
	簡易公募型競争入札方式	北陸新幹線、トンネル坑口における音源対策に関する設計	
物品等	抽出案件	件数 1件	
	参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約方式	北陸新幹線（敦賀・新大阪間）、都市トンネル内部構造の検討（令和7年度）	
高落札率契約	抽出案件	件数 1件	
	一般競争入札方式	令和7年度北陸新幹線建設局加賀鉄道建設所発注者支援業務	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		な し	

別紙（工事）

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式（政府調達協定適用対象以外） 「北陸新幹線、小松市・加賀市間川道整備」</p> <p>工事内容は難易度が高くないようだが、応札者が1者という状況が続いているのか。</p>	<p>本案件は石川県における工事であり、能登半島地震や豪雨災害の復旧に技術者が従事、不足している。そのため、入札参加者が少ない状況となっている。</p>

別紙（役務）

	意見・質問	回答
1	<p>簡易公募型競争入札方式 「北陸新幹線、トンネル坑口における音源対策に関する設計」</p> <p>① 全応札者5者とも入札価格が同一価格になった点について、どのようなことが考えられるか。</p> <p>② 同種業務において、要件を緩和した背景を知りたい。</p>	<p>① 「追加音源対策の検討」という通常期には発注しない業務であったことから、各応札業者からの受注意欲が高かったと思われる。他方、低入札受注は避けたいという考えが各応札業者にあったとみられ、各者とも低入札受注にならない金額で応札したと思われる。</p> <p>② 要件を一部緩和しているものの、鉄道設計の要件は求めており、高架橋、橋りょうに加え、トンネル坑口部や緩衝工といった施工経験も有する業者が対象となるよう設定した。</p>

別紙（物品等）

	意見・質問	回答
1	<p>参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約方式 「北陸新幹線（敦賀・新大阪間）、都市トンネル内部構造の検討（令和7年度）」</p> <p>特定者のみ実施できると考える理由は。</p>	<p>本業務は一般的なインバートの上に新幹線が走る</p>

		構造とは異なり、トンネル内に橋を設け、その上を新幹線が通過する特殊な床板構造となっている。このような特殊な構造を研究・実験できる者は限られており、鉄道に特化し専門としている特定者が唯一の実施可能な者であったと思われる。
--	--	---

別紙（高落札率契約）

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式 「令和7年度北陸新幹線建設局加賀鉄道建設所発注者支援業務」</p> <p>① 入札価格が算定しやすい理由は。</p> <p>② 予定価格を超過している業者がいる理由は。</p>	<p>① 入札公告に配置する技術者の人数を提示しており、入札価格の算定は可能であるため。</p> <p>② 超過している業者は当該建設所より離れたところに所在しており、出張費等の経費も計上したためと思われる。</p>

別紙（その他）

	意見・質問	回答
1	<p>工事、役務、物品等の全体審議 なし</p>	
2	<p>高落札率契約の全体審議 なし</p>	
3	<p>一定規模以上の取引関係を有する法人との契約の全体審議 なし</p>	
4	<p>その他 なし</p>	